

会議の概要(会議録)

会議の名称	第3回大牟田市庁舎整備基本構想策定審議会		
開催日時	令和6年5月27日(月) 午後3時から午後4時25分		
開催場所	企業局3階講習室		
出席者数	8名 委員 宇都会長、奥園委員、有松委員、彌永委員、木藤委員、 紫牟田委員、畑田委員、森田委員 (欠席委員2名:三原委員、萬矢委員) 事務局及び説明者 庁舎整備・組織改革担当部長、庁舎整備・組織改 革推進室職員 4 名、業務委託者3名		
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	5名
議 題	議事 (1)既存庁舎等の取扱いについて (2)新庁舎の規模について (3)新庁舎の敷地について		
議事概要	・議事(1)から(3)について、説明者から説明を行い、質疑応答を 行った。 ・当日配布資料の考え方は(1)と(2)は了承、(3)については、第 4 回審議会にて継続して協議を行う。 ・委員からの意見は今後の検討の参考とする。		
配布資料	資料1 第3回審議会検討用資料 資料2 配置比較表 参考資料1 第2回審議会(会議録) ＊市情報公開センター及び市HPで閲覧に供する。		

議事経過

会 長	議事の(1)既存庁舎等の取扱いについて事務局からの説明を求める。
事 務 局	資料1の8ページまでを説明。
会 長	説明の内容について、意見・質問は無いか。
委 員	P7 耐用年数まで使用するという取扱いになっている既存庁舎の耐用年数を教えて欲しい。
事 務 局	コンクリート造の建築物耐用年数は 65～75 年と想定され、南別館 2036 年、保健センター2042 年、北別館で 2059 年頃となる。また、延命庁舎については、部分的に築年数が異なるが 1980 年建設でその後、65 年程度となる。
委 員	既存庁舎の活用を否定はしないが、色々な方が使いやすいように、移動であちこち行かなくてすむように、ワンストップにしたいというのが市民の願いである。
会 長	既存庁舎を活用しつつも、耐震性のないものは除却という方針で進め、新庁舎に集約する方向で進めたいと思う。
委 員	(全員承認)
会 長	議事の(2)新庁舎の規模について事務局からの説明を求める。
事 務 局	資料1の9ページを説明。
会 長	本頁は基本的には、庁舎の全体規模から既存庁舎分を差し引いて算出されたものとなる。意見・質問は無いか。
委 員	単純に引き算で良いのか。既存庁舎の除却後も、必要面積に問題ないという試算はどこからでているのか。
事 務 局	耐用年数後直ちに除却とは考えておらず、補強等も踏まえ現実的な運用となっていく。その時の使い方の実態に応じて適宜見直しを行いながら運用をさせていただきたい。
委 員	既存庁舎の耐用年数が過ぎたら、新庁舎に集約されるという前提で考えていたが、今の事務局の説明を聞くと、いつまでも庁舎は集約されないままとなるのではないかと不安が生じるがいかがか。
事 務 局	前回の審議会で説明したとおり、今後の人口減少下での業務の効率化等を進めることで、除却後の面積が適正規模となる想定は変わらない。

会 長	長期的には人口減少、職員減等、1人当たり床面積の余剰も見込まれる。既存庁舎での調整を考えられており、現時点で見通される将来としては、それをベースに考えていかざるをえないと思う。集約という面では、総合的な窓口を設けるといったことで一体的な運用ができると思う。
委 員	(全員承認)
会 長	(3)新庁舎の敷地について事務局からの説明を求める。
事 務 局	本日新たに提案した案もあるため、本日の審議では、「新庁舎敷地」について早急に意思決定を行わず、それぞれの案に対する意見をいただきながら議論を進め、次回の審議会において、最終的な意見のとりまとめを行っていただくという流れで進めていきたいと考えている。
会 長	事務局からの提案について、意見・質問は無いか。
委 員	(全員承認)
会 長	それでは、最終的な意見の取りまとめは次回にすることとし、改めて、事務局からの説明を求める。
事 務 局	資料1の20ページまで説明。
委 員	補足説明として、C～E案は新庁舎と笹林公園が一体となっており、今後公園との利用が色々考えられる。 まちなか再生未来ビジョンでは、市民や来訪者が心地よく滞在できるとか、市民のための居場所づくりという提案が出ており、A案やB案では少し公園自体が孤立している。庁舎との繋がりが分断されると、そういう居場所づくりがうまくできるのだろうかという疑問がありE案を提案した。E案であれば、笹林公園とのアクセスも良いので、今後の防災とか、色々な面でも、活躍するのではないかと思う。
会 長	本日の審議会では、各委員から様々な意見を広くいただく機会としたいので、1人ずつ順に意見をお願いしたい。
委 員	E案が本館との親和性が一番いいと思った。本館を残すという前提にあるので相乗効果がないといけない。 立体駐車場は本当に使い勝手が悪いので、できれば作り直していただきたい。 E案は若干費用が高くなり、また、公園の許可を取るために着工が遅れるかもしれないと書いてあるが、それでもいいと思う。

委員	<p>防災の視点と障害当事者、家族、福祉関係者からの意見を聞き、いわゆる災害弱者と言われる人達から見た視点から、別紙案を提案する。</p> <p>提案の趣旨は2点。</p> <p>1点目は、障害者・高齢者など、どんな方も移動しやすく、わかりやすい庁舎とするために、市道を本館裏につけかえることで、現在の新館、企業局、立体駐車場、市道の敷地を、一体的に整備する。</p> <p>2点目は、平時に使いやすく、発災時の活用も見込める駐車場の整備を行う。発災時には、新庁舎は防災拠点となり、その業務に集中するためには、庁舎内に市民の一時避難所を設定することには反対であり、その代わりに車中泊ができ、物資配布などの被災者対応スペースも確保できる低層駐車場建設を提案する。</p> <p>1人あたりの公園面積を調べてみたが、笹林公園の駐車場活用は全く無理ということではないと理解した。また、市道つけかえの高いハードルも予想できるが、半世紀以上利用することとなる新庁舎が、すべての市民、職員にとり、少しでも利用しやすく、発災時には大切な命を守るために活用できるものをと考え提案した。</p>
委員	<p>C案だと本館との分断が見られて一体感がないと思ったので、E案がいいと思う。</p> <p>駐車場は立体にしないと収容台数は足りないと思うが、平面だとイベント時や災害時の活用、キッチンカーを呼んで昼食の幅を広げるなどの使い方もできるのではと思った。</p> <p>また、E案は時間がかかるということだが、本庁舎がそれまでの間利用できるようであれば、時間がかかってもよいと思う。</p>
委員	<p>供用開始についてA・B案が早いとなっているが、A・B案のデメリットとして浸水対策が必要となっている。現庁舎は低くなっているので、浸水対策をするとすると、土木工事や国道側への排水に係る協議もあり費用や時間もかかると思うので、本当に供用開始が早いというメリットになるのか疑問である。</p> <p>災害時の避難場所は高い所にあって欲しいと思うので、安全面を兼ねてC案やD案がいいと思うし、庁舎の周りでイベント等あれば大牟田市の活性化にも繋がるとも思うので、C案がいいと思った。</p>
委員	<p>市道をつけかえるという案について、安全面、利用の仕方等を考えると、駐車場と新庁舎をつなげることは重要だと思った。かつ本館との絡みを考えると、コストを度外視してしまえば、本館等と陸橋で2階レベルで接続し、そのグラウンドレベルにはエレベーターをつけ1階にアクセスする考え方もあると思った。</p>

委員	<p>本審議会の検討事項ではないが、本館がどのようになるかわからない中では A 案は難しいと感じる。</p> <p>まちなか再生未来ビジョンを提言したメンバーでもあり、その検討経過の中でも笹林公園が有効的に活用できていない、駅前の重要な地域でありながら緑が少ない等の意見が出ており、新庁舎と笹林公園の一体的な活用が非常に大切なところである。新庁舎の位置は、公園の整備も含め、公園との連携のあり方も一緒に考えるべきではないかと思う。</p>
会長	<p>次に、A案については今の新館のところに建て直しをするということになるため、この点についての意見を委員より願います。</p>
委員	<p>車椅子で移動する場合、エレベーターがある既存庁舎を先に崩されると身動きがとれなくなってしまい非常に困る。</p> <p>笹林公園の方に新庁舎を建設するのであれば、既存庁舎が残ることで建設中も私たちはとても助かる。大牟田の場合は、若い人の方が少ないので、そうしていただかないと多くの人困ると思う。</p>
会長	<p>A 案は実際に建替えとなると、本館等で仕事をする方は騒音等で執務が継続できないと思うので、おそらく仮庁舎を別途調達することになる。そうなるとなかなか A 案は現実的ではない。</p> <p>次に、評価項目について、防災性と公共性は大事な要素である。防災性は、防災拠点を置くので、防災機能が継続できないといけないということから緊急性が高いということが 1 点。</p> <p>もう 1 つ公共性については、まちなか再生の方で大牟田駅前の再整備の議論も行われており、大牟田の顔としての駅が非常に寂しいという意見が多々ある。いろんな方々がイベントを行ったり、商店街等の再生ということで議論が進んでいる。そういう意味での再生、まちづくりとの連携は是非ともやっておきたいと思う。委員の方も色々イベントをしているので意見をいただきたい。</p>
委員	<p>様々な人がただ市役所に来るだけでなく、連動性を持って過ごせたら良いと思っていたので、広場が真ん中にあることによって、一体感が出る。広場にテントを張ったり、車両の乗り入れができると人々が交流する場ができるのではないかと。</p> <p>大牟田駅西口には、ウッドデッキなどもある。そういう人がくつろげる場所、一息つけるような場所があるとよい。</p>
会長	<p>都市公園の取扱いについて意見が出たので、事務局より今後どういう検討を行うかについての情報共有をお願いしたい。</p>

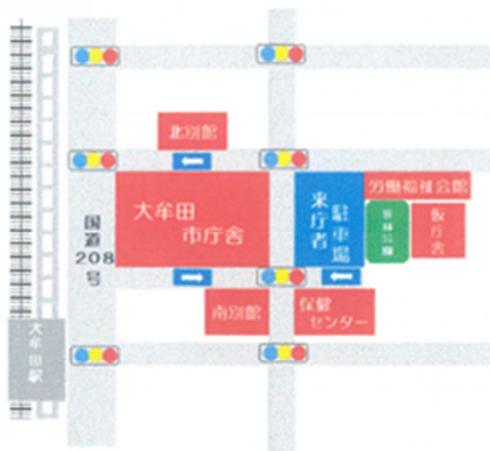
事務局	<p>都市計画で定められた公園であるため、面積を最大限確保することがこれまでの福岡県との協議で明らかになっている。</p> <p>個別に確保することが可能かどうかについて、再度福岡県と協議を行い、次回の審議会で報告させていただきたい。</p> <p>また、本日委員より提案いただいた内容についても、実現可能かどうか事務局でも検討し、次回の審議会で報告させていただきたい。</p>
会長	<p>評価項目について、公共性と防災性が重要と考えるがいかがか。</p>
委員	<p>会長同様、公共性と防災性はすごく重要だと考える。そして、重要なところは少しポイントを上げていくべきだと思う。</p> <p>また、景観性や利便性のところでは、「駅からのアクセスは良好か」など、各案の差は微々たるものなので、A案が少し近いとか、E案だと少し遠いと判断されてしまうのはどうかとも思う。評価項目の配点は、重要なところを高くしたほうが良い。</p>
委員	<p>この評価基準が0・1・2の三段階なので、差がつかないと思う。もうちょっと多段階にしてはどうか。</p>
会長	<p>最高点を取った案に決まるということにもならない。また、学術的には、三段階の評価と五段階の評価に差は見られにくいところである。</p> <p>今のままだと評価項目が多いところにウエイトが高くなっている点が問題だと感じる。</p> <p>委員のみなさんにも採点してもらい、それを参考資料として、次回議論してはと思うが事務局の考えは。</p>
事務局	<p>差し支えないが、今後の福岡県との協議や、本日委員より提案頂いた案の実現性の検討を行った後に採点いただく方が無駄にならないと思う。今後、改めて採点表を作成させていただけたらと思う。</p>
委員	<p>配置比較表を見て、評価項目の少ない防災性の部分が低く、ウエイトがおかれていないように感じたので、今会長が言われたとおり、ここは大事にしたい。</p> <p>先程提案した敷地案について、本日の議論を受けて補足する。</p> <p>提案はいろんな方の意見を聞きながら作成したものであるが、本日資料1のとおり案が出され、私たちの案よりこっちの方がいいのかもしれないと正直思うぐらいである。</p> <p>ただ、低層駐車場にこだわるのは、現在の細くて縦長い駐車場はもうやめて欲しいということ。本館と出入りがスムーズにできるようであれば、私たちの案にこだわるということではない。しかし、一方</p>

	で、何度も打ち合わせをして作ったものであり、すぐにこれ取り下げて E 案でとは言えない。大事なポイントは、エレベーターを最後まで残しておくこと。
委 員	話を聞いて、低層の駐車場は必要だと思ったが、E 案の立体駐車場の部分で、一部平置きできる可能性はあるか。
委 員	立体駐車場のイメージであったが、笹林公園と労働福祉会館の間は段差があるけれども、1 階部分に何台分かは取れると思う。
委 員	都市計画公園というのは、市役所の近くに必要公園ということか、都市計画区域内にそういう規模の公園が必要という意味か。
事 務 局	公園の場所は、市内全体でのバランスを見ながら決まっているものであり、事務局の一存で減らすことは難しいのが現状。今回の案の、「道を隔てる」、「分離する」などについて福岡県への確認をまずさせていただきたい。
会 長	「新庁舎の敷地」については、本日出された意見を踏まえ、次回の審議会で、引続き協議を行う。
委 員	(全員承認)
	議事の終了

【参考】委員より提案された別紙案(P3参照)

【市道の付替えにより、一体的整備ができる敷地の確保】

現状



案① 新館、企業局、立体駐車場に新庁舎整備



案② 笹林公園に新庁舎整備

